

西海警察署協議会令和8年度第2回会議議事概要

日 時	令和8年7月29日（水曜）13時57分～15時20分
場 所	西海警察署講堂
出 席 者	1 協議会 永野会長 安藤委員 中坂委員 藤木委員 2 警察署 谷川署長 山口副署長 近藤地域交通課長 3 書記 警務係長
会 議 の 状 況	1 提出意見に対する推進状況について 署長から、令和8年度第1回定例会における提出意見に対する推進状況について、次のとおり説明があった。 (1) 「警察庁推奨アプリの広報の推進」について ア 警察庁推奨アプリのダウンロード件数の説明 イ 各種キャンペーンでの広報活動の実施 ウ 各種会合における講習会、講話の実施 (2) 「児童等の登校時の見守り活動の推進」について ア 西海警察署における見守り活動 (ア) 各駐在所の登校時の見守り、下校時のパトロールを実施 (イ) 交通安全運動期間中における見守り活動の強化 (ウ) 安心メールキャッチくんによるタイムリーな広報 イ 少年関係ボランティア等との連携 (ア) 青色回転灯防犯パトロール隊（管内4団体） (イ) 少年補導員、各地区民生委員児童委員、育成協議会 (ウ) 学校警察連絡協議会 2 令和8年4月から6月までの業務重点推進結果について 署長及び地域交通課長から、次のとおり説明があった。 (1) 犯罪なく3ば運動の推進 大島町を「犯罪なく3ば運動」推進モデル地区に指定し、大島町行政区長へ指定書を交付 (2) ニセ電話詐欺被害防止対策の推進 ア 長崎県内及び西海警察署管内における特殊詐欺被害状況 (ア) 長崎県内における特殊詐欺被害認知件数の説明 (イ) 西海警察署管内における特殊詐欺被害認知件数の説明 イ ニセ電話詐欺被害防止対策 (ア) 警察庁推奨詐欺被害防止アプリの普及 (イ) 各種会合における講習会、講話 (ウ) 各種キャンペーン (エ) コンビニエンスストアに対する詐欺被害防止感謝状の贈呈 (3) 凶悪事件発生時における検挙活動の推進 ア 長崎県内における凶悪事件認知件数の説明 イ 西海警察署管内における凶悪事件認知件数の説明 (4) 児童に対する保護活動の推進 ア 登下校時間帯の通学路における見守り活動等

	(ア) 通学路における街頭監視活動及びパトロール活動 (イ) 地域ボランティアや学校関係者、交通安全協会指導員との見守り活動や登下校時における交通安全指導 イ 小学生や園児等に対する交通安全教室の実施 (5) 高齢者の交通事故防止 ア 西海警察署管内での交通人身事故発生状況の説明 イ 高齢者が関連する交通人身事故発生状況の説明 ウ 高齢者の交通事故防止 (ア) 交通安全チラシ、ミニ広報紙の配布等による交通事故防止の呼びかけ (イ) 夜間歩行中の高齢者に対する反射材などの配付 (ウ) 高齢者に対する交通安全講話の実施 (6) 梅雨期に向けた防災対策 ア 災害危険箇所実地調査 イ 署員に対する指導教養 ウ 関連機関との連携 エ 災害警備実施状況の説明 (7) 警護の実施 3 業務重点推進計画について 署長及び地域交通課長から、次のとおり説明があった。 (1) 夏休み期間等における少年の非行・犯罪被害防止 (2) 夏期における水難事故防止対策 (3) 飲酒運転の根絶 (4) 台風期に備えた防災対策 4 諮問テーマに対する答申について 署長から、協議会に対して諮問があり、各委員から次のとおり答申があった。 (1) 諮問テーマ あなたの職場でのコミュニケーションを高めるための対策 (2) 各委員からの答申 5 令和8年度下半期の速度取締り指針について 地域交通課長から、次のとおり説明があった。 (1) 西海警察署の速度取締り重点 (2) 西海警察署管内における交通人身事故実態 (3) その他の交通指導取締り要点 6 議事概要の公表について 永野会長から、 「本日の会議の議事概要については、委員の氏名のほか、プライバシーにわたる発言等支障があるものを除き、原則として公表としたい。」 との提案があり、全会一致で了承された。
提 出 意 見	各委員からの提出意見について、事務局から次のとおり報告があり、会長による委員への確認の結果、全会一致で了承された。 ○ 夏期における少年非行・犯罪被害防止と各種事故防止対策の推進 お盆に伴う帰省、夏休み期間に入ること、各種事件・事故のほか、少年非行が問題となる時期であることから、少年非行・犯罪被害

	害防止と各種事故防止対策という視点に立ったパトロールの強化を図ってもらいたい。
--	---